

2019 年度 資格スクール大栄

第 152 回日商簿記検定試験 模範解答

3 級

商 業 簿 記

第 1 問

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	租 税 公 課	500,000	当 座 預 金	500,000
2	手 形 借 入 金	1,000,000	当 座 預 金	1,000,000
3	旅 費 交 通 費	75,000	仮 払 金	50,000
			未 払 金	25,000
4	普 通 預 金	1,500,000	資 本 金	1,500,000
5	備 品	550,000	普 通 預 金	555,000
	消 耗 品 費	5,000		

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 2 問

問 1

補助簿 日付	現金出納帳	当座預金 出 納 帳	商品有高帳	売掛金元帳 (得意先元帳)	買掛金元帳 (仕入先元帳)	仕 入 帳	売 上 帳	固定資産 台 帳
2 日			○		○	○		
16 日	○	○						○
18 日	○		○	○			○	
25 日				○				

問 2 　　¥ (882,000) の固定資産売却 (損 ・ 益)

問 1 各取引につき 2 点

問 2 両方正解で 2 点 合計 10 点
(配点は、当学院の予想です)

第 3 問

残 高 試 算 表		
X1 年 9 月 30 日		
借 方	勘 定 科 目	貸 方
284,000	現 金	
1,240,000	当 座 預 金	
380,000	受 取 手 形	
576,000	クレジット売掛金	
40,000	前 払 金	
360,000	繰 越 商 品	
600,000	備 品	
520,000	差 入 保 証 金	
	支 払 手 形	696,000
	買 掛 金	294,000
	所 得 税 預 り 金	15,000
	貸 倒 引 当 金	40,000
	備品減価償却累計額	180,000
	資 本 金	1,500,000
	繰越利益剰余金	968,000
	売 上	8,400,000
	受 取 利 息	3,000
3,930,000	仕 入	
1,900,000	給 料	
507,000	水 道 光 熱 費	
1,360,000	支 払 家 賃	
313,000	支 払 手 数 料	
86,000	消 耗 品 費	
12,096,000		12,096,000

1 つにつき 3 点 合計 30 点
(配点は、当学院の予想です)

第 4 問

①	②	③	④	⑤
入 金	50,000	売 掛 金	仕 入	270,000

各 2 点 合計 10 点
(配点は、当学院の予想です)

第 5 問

貸 借 対 照 表

X2 年 3 月 31 日

(単位 : 円)

現 金	(179,000)	買 掛 金	(593,000)
当 座 預 金	(609,500)	借 入 金	(400,000)
売 掛 金 (455,000)		(未 払) 消 費 税	(200,000)
貸 倒 引 当 金 (△ 9,100)	(445,900)	未 払 費 用	(8,000)
商 品	(174,000)	資 本 金	(2,000,000)
(前 払) 費 用	(25,000)	繰 越 利 益 剰 余 金	(1,607,400)
備 品 (1,200,000)			
減価償却累計額 (△ 525,000)	(675,000)		
土 地	(2,700,000)		
	(4,808,400)		(4,808,400)

損 益 計 算 書

X1 年 4 月 1 日から X2 年 3 月 31 日まで

(単位 : 円)

売 上 原 価 (3,026,000)	売 上 高 (5,500,000)
給 料 (1,800,000)	
貸 倒 引 当 金 繰 入 (8,800)	
減 価 償 却 費 (150,000)	
支 払 家 賃 (275,000)	
水 道 光 熱 費 (44,500)	
通 信 費 (64,100)	
保 険 料 (24,000)	
雑 (損) (1,900)	
支 払 利 息 (20,000)	
当期純 (利 益) (85,700)	
(5,500,000)	(5,500,000)

1 つにつき 3 点 合計 30 点
(配点は、当学院の予想です)

【3級解説】

第 1 問

2. 手形による借り入れは「手形借入金」勘定により計上されているため、これを減少させます。
3. 従業員に旅費を概算払いしたときは一時的に「仮払金」勘定により計上しています。従業員帰社後、旅費の金額が確定した時点でこれを取り消し、「旅費交通費」勘定に振り替えます。
4. 株式を発行したときは、その払込金額により「資本金」勘定の増加として処理します。

第 2 問

問 1

各取引の仕訳、および各補助簿に記入される取引は以下の通りです。

2 日	(買 掛 金)	20,000	(仕 入)	20,000
16 日	(土 地)	5,598,000	(当 座 預 金)	5,400,000
			(現 金)	198,000
18 日	(前 受 金)	40,000	(売 上)	450,000
	(売 掛 金)	413,000	(現 金)	3,000
25 日	(貸 倒 引 当 金)	160,000	(売 掛 金)	370,000
	(貸 倒 損 失)	210,000		

現金・当座預金出納帳,

… 現金および当座預金の増減を記録する補助簿です。

(現金・当座預金) ××× () ×××
 () ××× (現金・当座預金) ×××

売上帳,

… 商品の売上取引を記録する補助簿です。売上の返品取引も記入されます。

() ××× (売 上) ×××
 (売 上) ××× () ×××

仕入帳,

… 商品の仕入取引を記録する補助簿です。仕入の返品取引も記入されます。

(仕 入) ××× () ×××
 () ××× (仕 入) ×××

商品有高帳,

… 商品の増減を、商品種類ごとに記録する補助簿です。商品の有高が増減したときに記載されるので、仕入帳および売上帳と同時に記入されることになります。

得意先元帳,

… 得意先ごとの売掛金の増減を記録する補助簿です。

(売 掛 金) ××× () ×××
 () ××× (売 掛 金) ×××

仕入先元帳,

… 仕入先ごとの買掛金の増減を記録する補助簿です。

() ××× (買 掛 金) ×××
 (買 掛 金) ××× () ×××

固定資産台帳 … 所有する固定資産を管理するために、固定資産の種類別にその取得年月日や取得原価、減価償却額などの情報を記録する帳簿です。

(建 物 な ど) ××× () ×××
 (減 価 償 却 費) ××× (減価償却累計額) ×××

問2 売却時の仕訳

(現金預金)	6,480,000 *	(土地)	5,598,000
		(固定資産売却益)	882,000

* $\yen36,000 \times 180 \text{ m}^2 = \yen6,480,000$

第3問

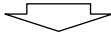
9月の各日付における取引の仕訳は以下のとおりです。

1日	(当座預金)	303,000	(貸付金)	300,000
			(受取利息)	3,000 *
2日	(仕入)	240,000	(前払金)	75,000
			(買掛金)	165,000
3日	(クレジット売掛金)	576,000	(売上)	600,000
	(支払手数料)	24,000		
5日	(買掛金)	180,000	(支払手形)	180,000
6日	(所得税預り金)	20,000	(現金)	20,000
8日	(差入保証金)	320,000	(当座預金)	480,000
	(支払手数料)	160,000		
12日	(仕入)	390,000	(支払手形)	390,000
13日	(受取手形)	200,000	(売上)	200,000
16日	(支払手形)	250,000	(当座預金)	250,000
19日	(当座預金)	780,000	(クレジット売掛金)	780,000
20日	(給料)	300,000	(所得税預り金)	15,000
			(当座預金)	285,000
21日	(当座預金)	470,000	(受取手形)	470,000
22日	(水道光熱費)	77,000	(当座預金)	437,000
	(支払家賃)	360,000		
26日	(買掛金)	220,000	(当座預金)	220,000
27日	(前払金)	40,000	(現金)	40,000

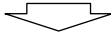
* 受取利息： $\yen300,000 \times 4\% \times \text{エラー!} = \yen3,000$

第4問

(1) 全体仕訳

(現金)	50,000	(売上)	500,000
(売掛金)	450,000		
			
(売掛金)	500,000	(売上)	500,000 …振替伝票
(現金)	50,000	(売掛金)	50,000 …入金伝票

(2) 全体仕訳

(仕入)	300,000	(現金)	30,000
		(買掛金)	270,000
			
(仕入)	30,000	(現金)	30,000 …出金伝票
(仕入)	270,000	(買掛金)	270,000 …振替伝票

第 5 問

1. 現金過不足について

(通 信 費)	2,100	(現 金)	4,000
(雑 損)	1,900		

2. 誤記入について

(当 座 預 金)	36,000	(売 掛 金)	36,000
-----------	--------	---------	--------

3. 水道光熱費について

(水 道 光 熱 費)	3,500	(当 座 預 金)	3,500
-------------	-------	-----------	-------

4. 貸倒引当金について

(貸 倒 引 当 金 繰 入)	8,800*	(貸 倒 引 当 金)	8,800
-----------------	--------	-------------	-------

売掛金の期末残高の 2%(¥9,100)を貸倒引当金として設定するため、決算整理前の貸倒引当金残高 ¥300 に ¥8,800 を繰り入れます。

$$* (\text{¥}491,000 - \text{¥}36,000) \times 2\% - \text{¥}300 = \text{¥}8,800$$

5. 売上原価の算定について (仕入勘定で算定した場合)

(仕 入)	200,000 ^{*1}	(繰 越 商 品)	200,000
(繰 越 商 品)	174,000 ^{*2}	(仕 入)	174,000

帳簿上の売上原価の算定仕訳には「仕入」勘定や「売上原価」勘定を使用する方法がありますが、いずれの場合も損益計算書や貸借対照表上の表示は同じです。

*1 期首商品棚卸高：整理前試算表の「繰越商品」勘定残高より判明します。

*2 期末商品棚卸高：問題文資料より判明します。

6. 減価償却について

(減 価 償 却 費)	150,000*	(備品減価償却累計額)	150,000
-------------	----------	-------------	---------

$$* \text{¥}1,200,000 \div 8 \text{ 年} = \text{¥}150,000$$

7. 消費税について

(仮 受 消 費 税)	440,000	(仮 払 消 費 税)	240,000
		(未 払 消 費 税)	200,000

決算において、期中に計上した「仮受消費税」勘定と「仮払消費税」勘定を相殺し、その差額を「未払消費税」勘定で処理します。

8. 支払利息について

(支 払 利 息)	8,000*	(未 払 費 用)	8,000
-----------	--------	-----------	-------

次期 5 月末日に支払う利息のうち、4 ヶ月分(当期 12/1～3/31 分)は当期の期間に対するものなので、当期の支払利息と見越して計上します。

$$* \text{¥}400,000 \times 6\% \times \text{エラー!} = \text{¥}8,000$$

9. 支払家賃について

(前 払 費 用)	25,000*	(支 払 家 賃)	25,000
-----------	---------	-----------	--------

当期 11 月 1 日に支払った家賃のうち、1 ヶ月分(翌期 4/1～4/30 分)は次期の期間に対するものなので、当期の支払家賃から控除し次期に繰り延べます。

$$* \text{¥}150,000 \times \text{エラー!} = \text{¥}25,000$$